

# 更なる高みを目指して～信頼される学校～

不祥事防止に向けて、各校ではコンプライアンス推進員を中心に地道な取組が展開され、教職員一人一人の意識が高まってきています。新学期を前に、改めて校内ルールをしっかりと確認し、それぞれが職責の重さと誇りを自覚し、信頼される学校づくりを進め、子供たちを更なる高みへ導いていきましょう。

## ①情報管理の徹底

名簿や文書作成等のため、個人情報や重要データを無断で校外に持ち出すことは厳禁です。持ち出してもよい情報と、絶対に持ち出してはいけない情報をしっかり区別し、適切に扱きましょう。

前年度に扱った個人情報(児童生徒の連絡先や成績など)は、USBから完全に消去するなど、必ず適正に処理し、個人が持ったままにしないようにしましう。

## ③児童生徒との適切な関係

児童生徒と不適切な関係になってしまう場合、ラインやメールによる個人的なやりとりから始まっていくケースが多くあります。児童生徒との個人的な電話、ラインやメールのやりとりは絶対にしないという認識が必要です。また、卒業生等との関わり方にも注意が必要です。その他、個人の携帯から保護者へ連絡することはしない、やむを得ず使用するときには管理職に報告するといったルールも確認しておきましょう。

## ②SNS等による情報発信への注意

フェイスブック等のSNSによる情報発信には十分気をつけましょう。悪気なく、学校の紹介、児童生徒の写真、作品等を掲載したことが、個人情報の漏洩として責任を問われることにもなりかねません。

プライベートでの発信であっても、教員として他者に常に見られているという意識を持ちましょう。

## ④節度ある飲酒

歓送迎会や懇親会等、飲酒の機会が多くあります。どんなに少量の飲酒でも、どんなに短距離でも運転(自転車も)は厳禁です。職場の中で互いに声をかけ合しましょう。

量が多かったり、遅くまで飲んだりすると、次の日も体内にアルコールが残ります。翌朝の通勤時にも、飲酒運転にならないよう十分気をつけましょう。

**年度当初に校内ルールの再確認を!**